



Team New Vision

全校研究会でマシュマロチャレンジ！

仮移転地から新校舎へ学びの場を移す”R9（令和9年度）”に向けて、新たな教育を創造するために全教職員の総力を結集して取り組む令和6年度から令和8年度までの3年間のプランを掲げた「Go to R9 -子どももわたしも成長できる学校-」（詳細を本校ホームページに掲載）。

今年度の全校研究のテーマは、GotoR9 のテーマ1「各教科の見方・考え方」とテーマ3「Creativity」を中心において研究に取り組んでいます。

第1回全校研究会では「マシュマロチャレンジ」に取り組みました。「マシュマロチャレンジ」とは、パスタ20本、紐90cm、マスキングテープ90cm、ハサミを使って頂上にマシュマロが乗ったタワーを作り、そのマシュマロの高さをチームで競い合うという、アイスブレイクで使われる手法です。学校の中でできるだけ高いマシュマロタワーを創るという非日常的な体験は、普段見られない相手の素の部分をかいま見ることができ、教員同士の相互理解が深まり、チームとしての一体感が増します。また、グループ内で意見を出し合い、協力しなければ成功できないので、必然的に対話を行うことが必要となってきます。

その対話の中での、自身の思考のアウトプットし、他者の思考をインプットすることを体感することが、全校研究会のねらいでした。全員が同じ課題意識をもち、「理想の状態」「現在の問題点」「問題を解決するための課題」について対話を行うこと。これは教員が授業改革を行うにあたっての大切なプロセスであるとともに、子ども達の探究型の学習スタイルと同じ（相似形）です。

この研究会での体験を通した学びを今後も活かし、日々の授業づくりに還元していければと考えています。



優勝は

58cm!